

一般質問発言通告書

発言順位 5 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和3年6月8日

三島市議会議長 川原 章寛 様

三島市議会議員 1 番 佐野 淳 祥



質問事項 1	スマートシティ推進とまちなかりノベ計画、水の都みしまと伝統文化の継承
具体的内容	昨年11月議会で策定を求めたまちなかりノベーション計画で中心市街地の活性化を期待しますが、駅前東街区再開発事業のにぎわい増幅装置で具体的にどのような「儲かるまち」を作るのか。また、3月24日に開催された、三島市役所庁舎のあり方を考える市民会議の報告会では、市役所の新築を望む声が多く、建設場所については現在地と南二日町広場の2か所に意見が分かれたようです。そして、本市の人気の高まっている理由として、水辺空間としゃぎり（三島囃子）をはじめとした伝統文化がありますが、それらの課題を以下のように伺います。
	<ol style="list-style-type: none">1. まちなかりノベーション計画策定の現状と今後の内容について。2. 再開発事業のにぎわい増幅装置はリノベ計画やスマートシティと連動させるべきでは。3. 駅前南口東街区再開発施設と市内個店が、共通のポイントシステムやレシートレスシステムを導入し、顧客データベースのAI分析等による購買活動の活性化ができないか。4. 中央町別館の1Fスペースを貸し出し、撤退した銀行のATM設置を依頼できないか。5. 市役所建て替えについて、コストなど費用対効果、移転した場合の不安点、別公共施設への引っ越しの可能性、それぞれどう考えているか。また、サウンディング調査は両候補地の対象に実施するのか、いつまでに建設地を決定するのか。6. 宮さんの川（蓮沼川）を流れる川に、年間を通じた水量の一定化をお願いできないか。7. 千貫樋の下に広がる土地の整備を。8. 保存会などや子供会による、しゃぎり（三島囃子）は三島の最も重要な文化の一つだが、特に住宅地が密集している地域は、近年近隣からの苦情等により練習をする場を失っている。住民としゃぎりを受け継ぐ人たちが未来に向けて気持ちよく継続できるよう、市としてしゃぎり練習場の対策を、ともに考えられないか。9. 三島市歌を広めない理由とは。
質問事項 2	新型コロナ対策のリモートワーク環境対策について
具体的内容	ある調査によると夫のリモートワーク（テレワーク）に関して専業主婦の4人に1人が「今後はしてほしくない」とのことです。市内でもその声は聞こえており、全国的にリモートワーク環境の支援をする自治体が増えてきています。そこで以下のように伺います。
	<ol style="list-style-type: none">1. コロナ禍での観光業支援とリモートワーク支援を兼ね、ホテルをオフィス代わりに使用し、その補助ができないか（清水町、その他全国）2. 国などの補助メニューでこういった支援はあるのか。
質問事項 3	公共施設マネジメント計画における箱根の里の将来
具体的内容	教育は、学校教育、地域教育、家庭教育の3つから成り、特に地域教育（社会教育）は、多様な社会へ変化していることから、その重要性を行政が維持していくことが大切ではないでしょうか。箱根の里は公共施設マネジメントから「民間の活力を検討」とありますが、教育は目に見えないものを育む時間にかかることで、その精神をなくさないためには、公営でさらなる努力と知恵をお願いするものです。丹波少年自然の家では、7市1町の広域組合で管理されており、三島市周辺市町でもこの優れた施設を協働で運営できないか、以下のように伺います。
	<ol style="list-style-type: none">1. 民間の活力の今後はどうなるのか、活性化への対策について。2. 近隣市町と組合施行または連携協約を目指す考えはないか。